

総合評価方式(土木・造園部門) 実施状況

令和8年3月

—— 社会課題を、超えていく。 ——



総合評価方式実施状況（目次）

総合評価ガイドラインについて	P 2
(1) 総合評価方式の実施状況	P 3
(2) 入札参加者数の推移	P 4
(3) 入札率の分布状況	P 5
(4) 技術評価点の得点状況	P 7
(5) 落札者の傾向	P 8
(6) 工事成績評定の結果	P 9
(7) 総括	P10

総合評価ガイドラインについて(H27.3月～)

① タイプ分類

総合評価方式	施工実績確認型	施工技術確認型	技術提案型	
タイプ	タイプA	タイプB	タイプC	タイプD
対象工事	比較的簡易な工事	一般的な工事	工夫の余地が大きな工事	標準案の設定が困難な工事
評価項目	施工実績(企業・技術者)	施工実績(企業・技術者)、 施工計画	施工実績(企業・技術者)、 技術提案	施工実績(企業・技術者)、 技術提案
評価値算出方法	加算方式		除算方式	

② 技術評価点のタイプ別の評価項目と配点

評価項目		施工実績確認型	施工技術確認型	技術提案型	
		タイプA	タイプB	タイプC	タイプD
施工実績	①企業の実績 ②配置予定技術者の実績	30点	15点	15点	15点
施工計画	簡易な施工計画(タイプB)	—	25点	—	—
技術提案	VE提案と VE提案に基づく施工計画	—	—	35点	45点
合計		30点	40点	50点	60点

(1)総合評価方式の実施状況

■ R5年度・R6年度のタイプ別実施状況は以下のとおり。

表 総合評価方式の実施状況

総合評価タイプ \ 年度	(参考) R3年度	(参考) R4年度	R5年度	R6年度	合計	工事金額 〔億円〕
タイプA	2	1	1	2	6	1.4 【1.9】
タイプB	18 (1)	20 (2)	11 (2)	8 (1)	57	9.0 【10.3】
タイプC	0	0	0	0	0	0
タイプD	0	0	0	0	0	0
合計(件)	20	21	12	10	63	

注)各年度の上段は件数、下段()は不調・不落件数で外数。

工事規模の上段はR3年度～R6年度の平均工事金額、下段【 】はR5・R6年度単独の平均工事金額(億円)。

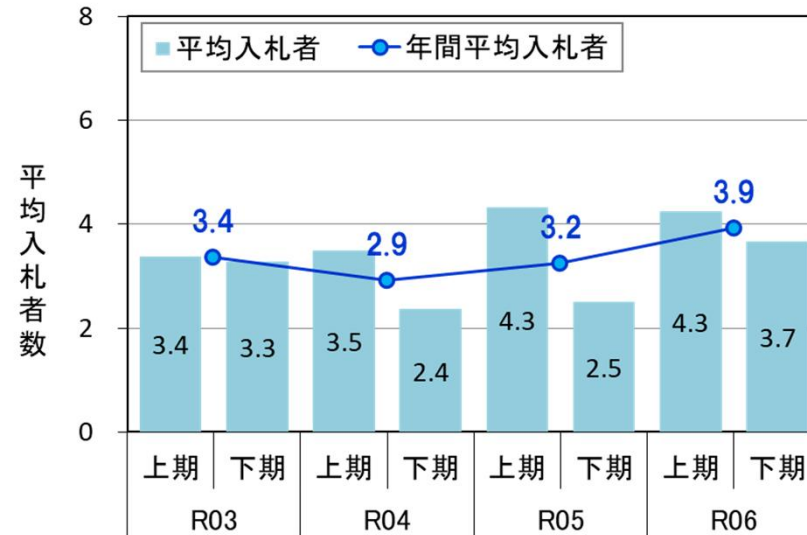
(2)入札参加者数の推移

- 全タイプ及びタイプB適用工事の平均入札者数は、3者前後で推移。
- R5・6年度におけるタイプA適用工事の入札者数は7者(3件)であった。

※ タイプA適用工事のサンプル数が少ないため、次頁以降ではタイプAの分析は行わない
 ※ サンプル数が少ないため、タイプCの分析は行わない

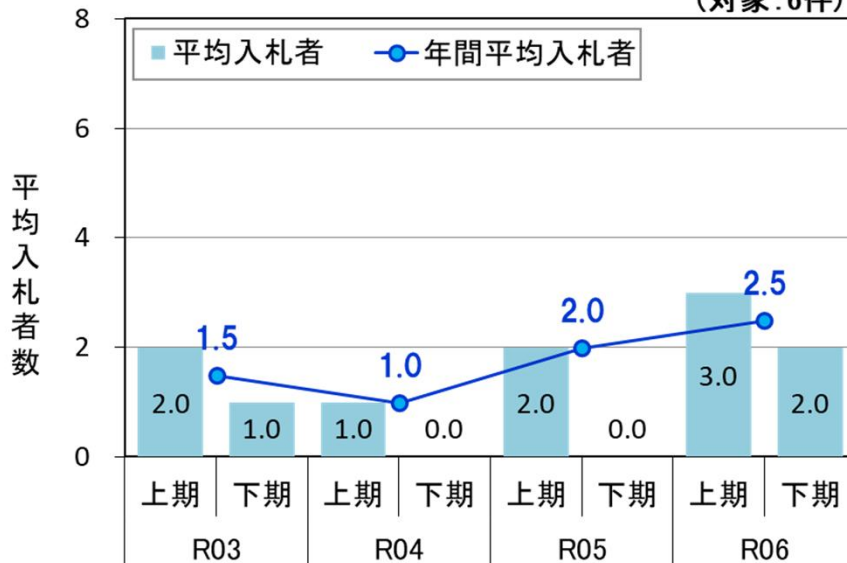
〔全タイプ〕

(対象:63件)



〔タイプA〕

(対象:6件)



〔タイプB〕

(対象:57件)

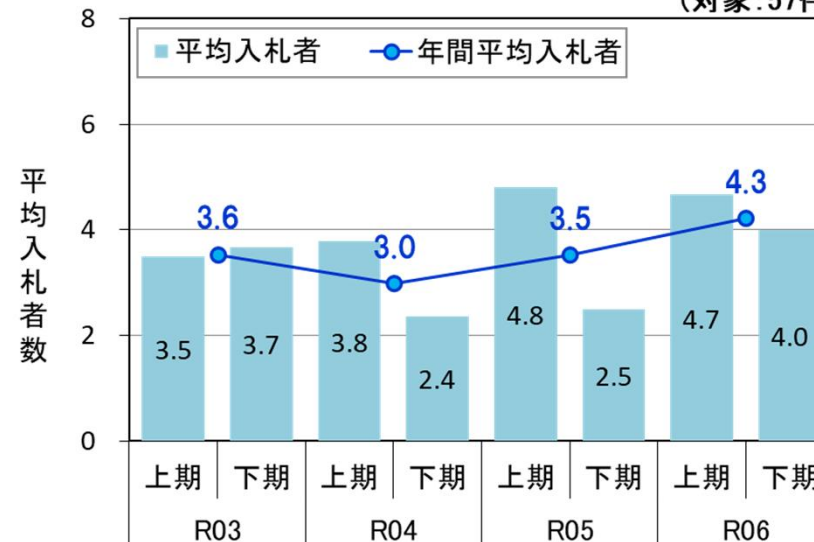


図 入札者数の推移状況

(3)入札率の分布状況

① タイプBの入札率の分布状況

- R5&6年度では、落札者平均:94.3%、非落札者平均:95.3%であった。
- 落札者平均<非落札者平均であり、R3・R4年度と類似の傾向を示す。

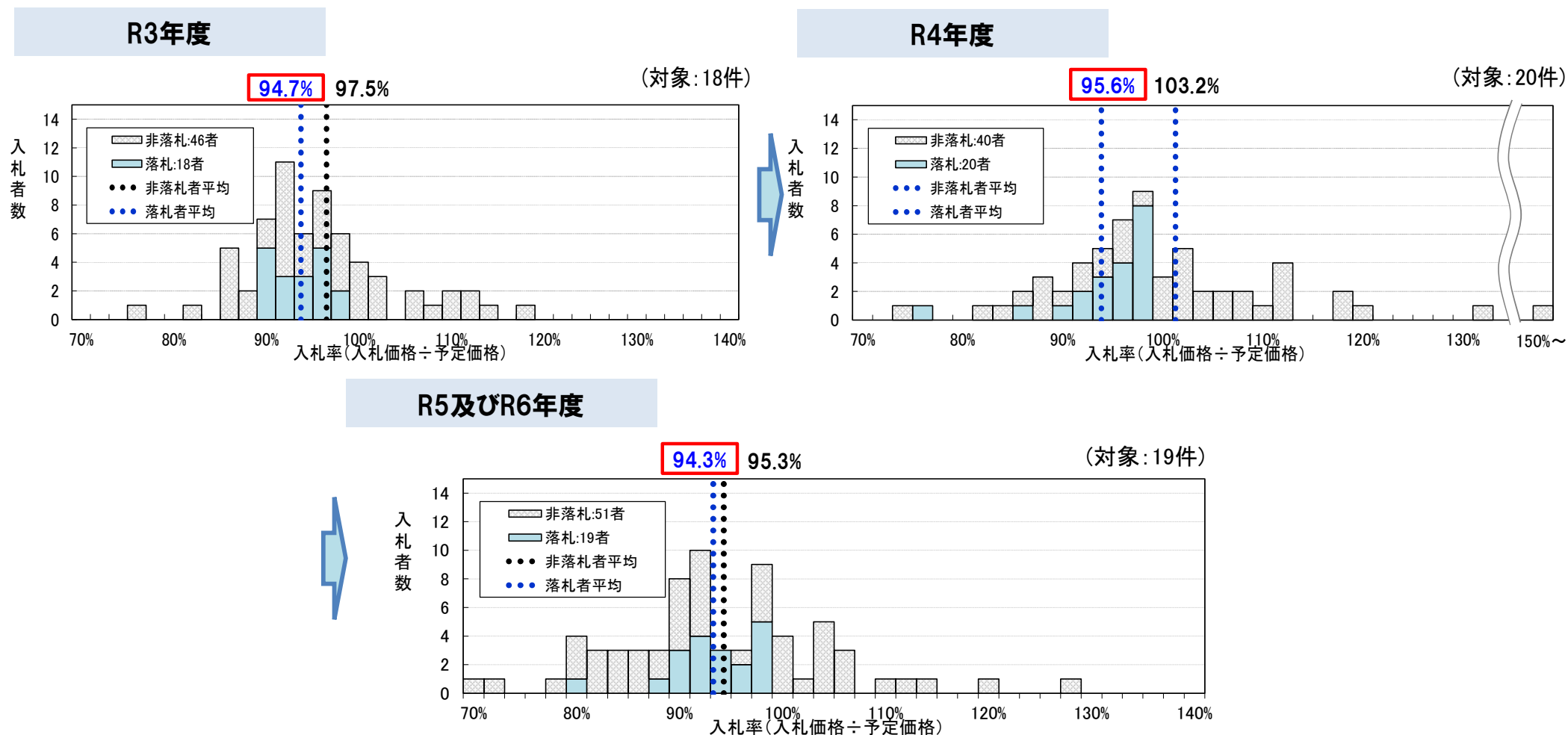


図 入札率の分布状況

(3)入札率の分布状況

② 低入札の発生状況

■ 低入札工事は、R5年度は2件、R6年度は3件発生している。

タイプB

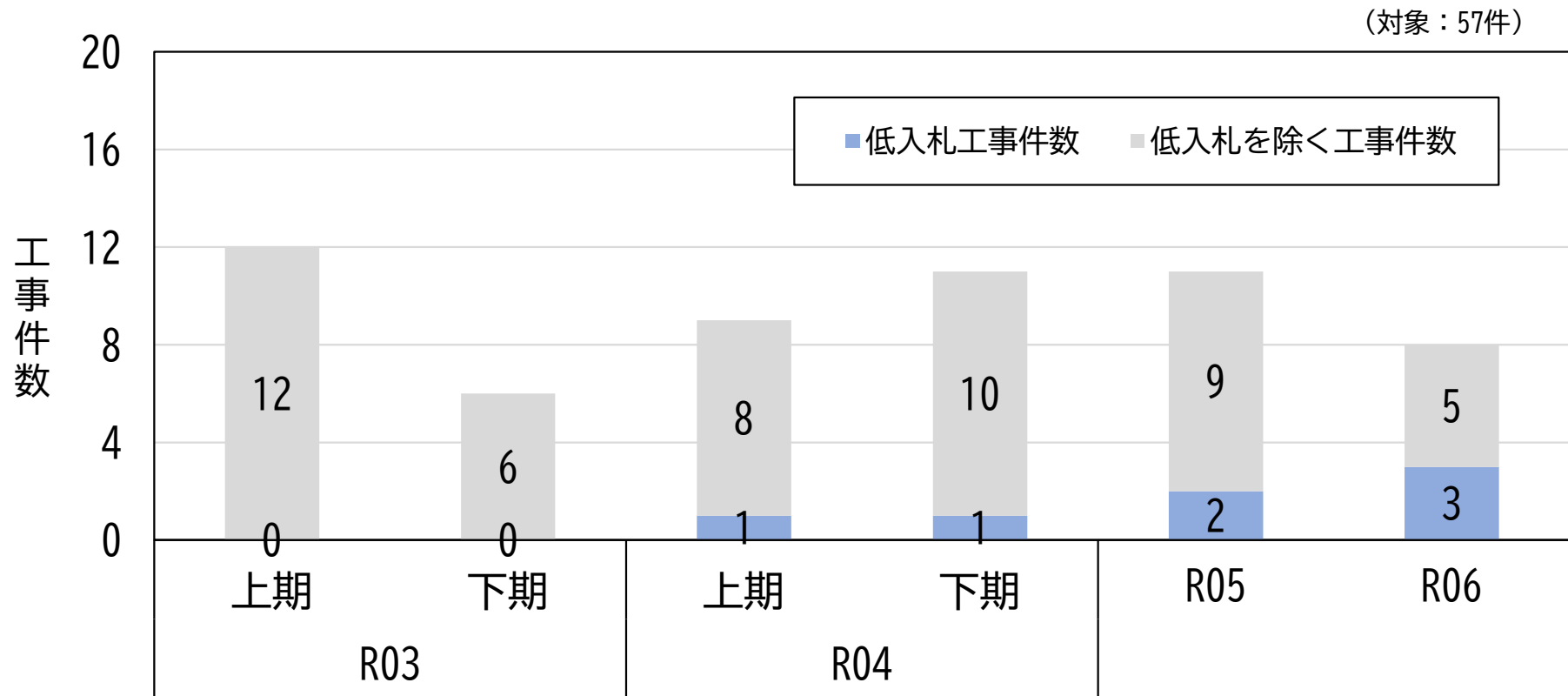


図 低入札の発生状況

(4)技術評価点の得点状況

① タイプBの技術評価点(得点率)の分布状況

- R5及びR6年度における落札者平均は57.5%であり、R4年度と同水準。
- 非落札者の得点率は平均52.5%であり、傾向として大きな変化はない。

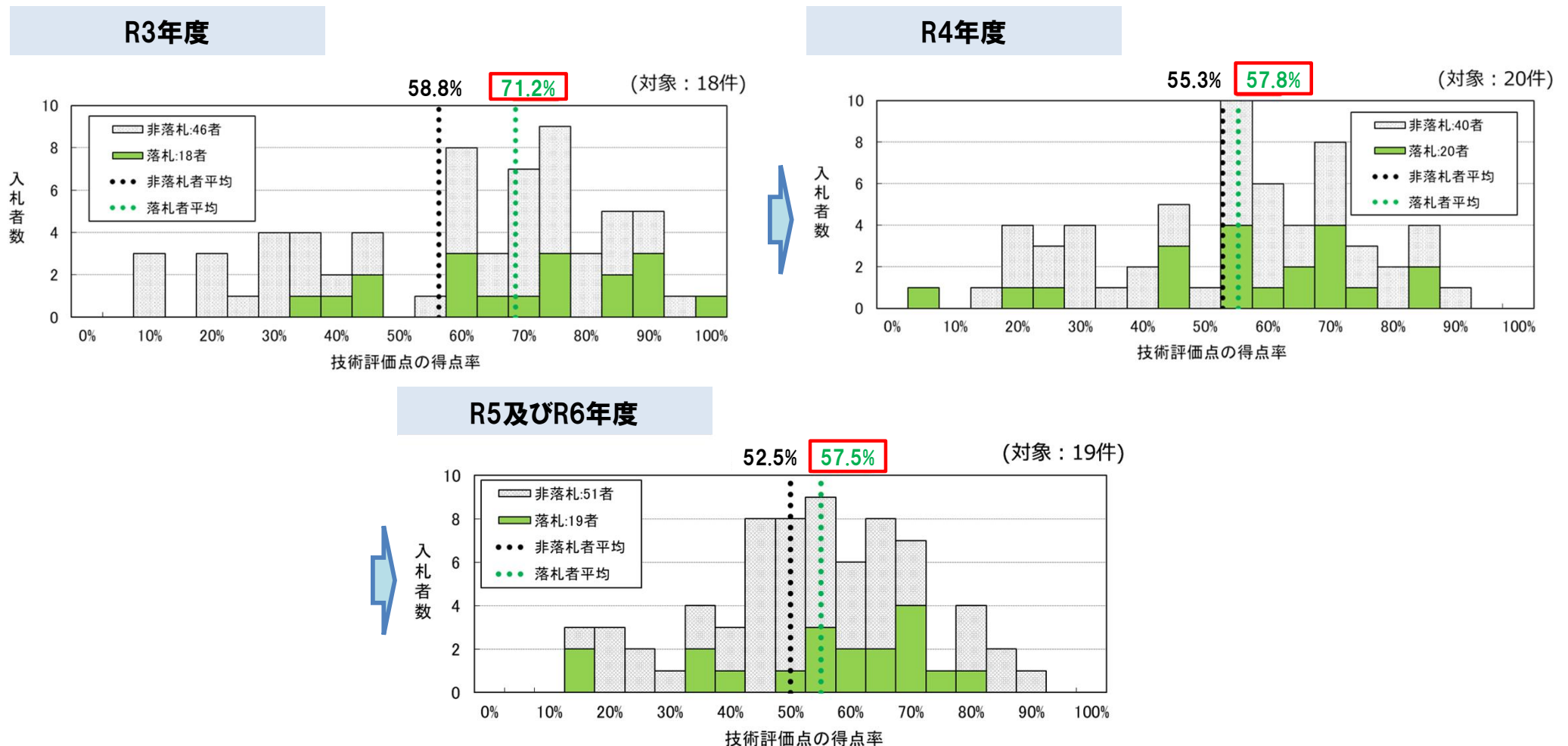


図 技術評価点の得点率の分布状況

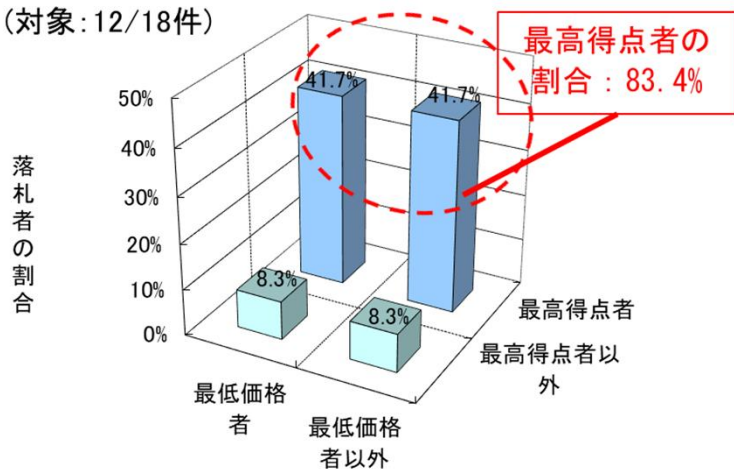
(5)落札者の傾向

① タイプBの落札者の傾向

■ R5及びR6年度はタイプB適用工事19件のうち11件で競争が行われ、90.9%(10件)の工事で技術評価点の最高得点者が落札。

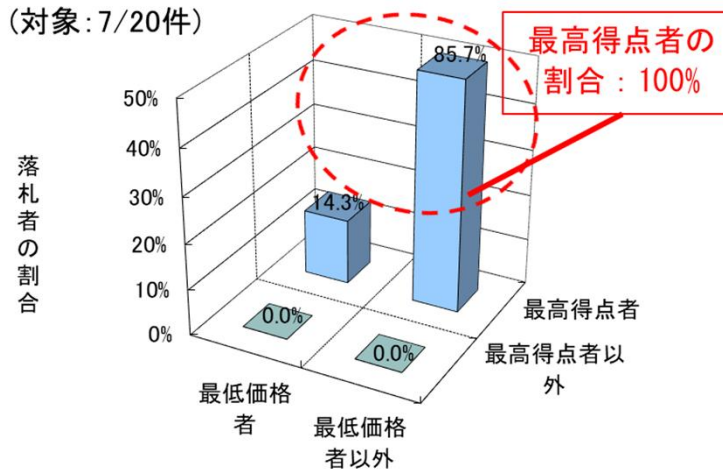
[R3年度]

(対象:12/18件)



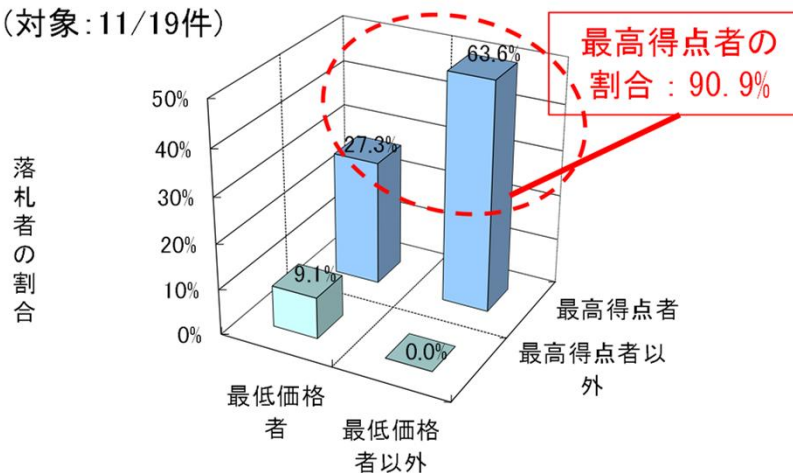
[R4年度]

(対象:7/20件)



[R5及びR6年度]

(対象:11/19件)



※ 予定価格内入札者数が1者の工事を除いて整理
端数処理の関係上、グラフの合計が100%にならない場合がある

図 タイプB落札者の内訳

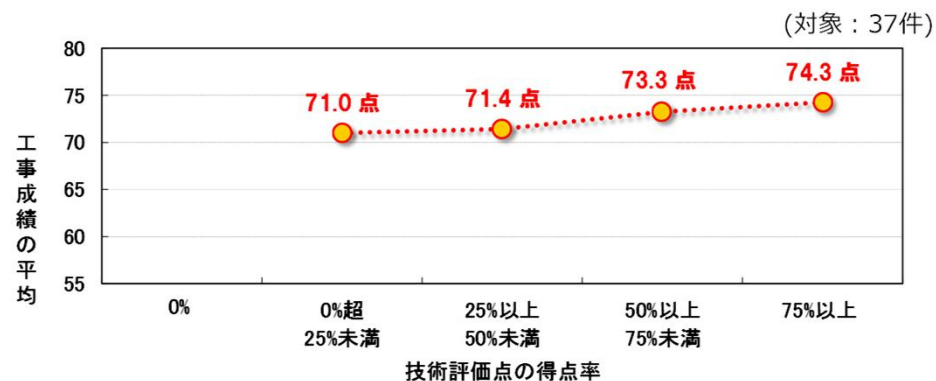
(6) 工事成績評定の結果

① タイプBにおける技術評価点と工事成績評定点※

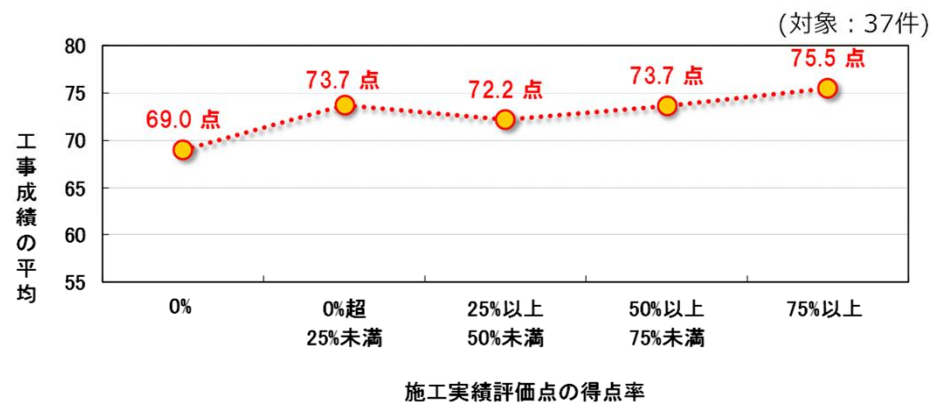
※工事成績評定とは、完成時に工事の発注者側が出来栄や施工状況などを総合的に評価し、工事の点数付けをおこなうもの

- R3年度以降契約工事のうち、R6年度までに完成したタイプB工事を対象に集計。
- 施工実績評価・施工計画評価と工事成績評定の間に緩やかな相関が見られる。

技術評価点と工事成績評定点の関係



施工実績評価点と工事成績評定点の関係



施工計画評価点と工事成績評定点の関係

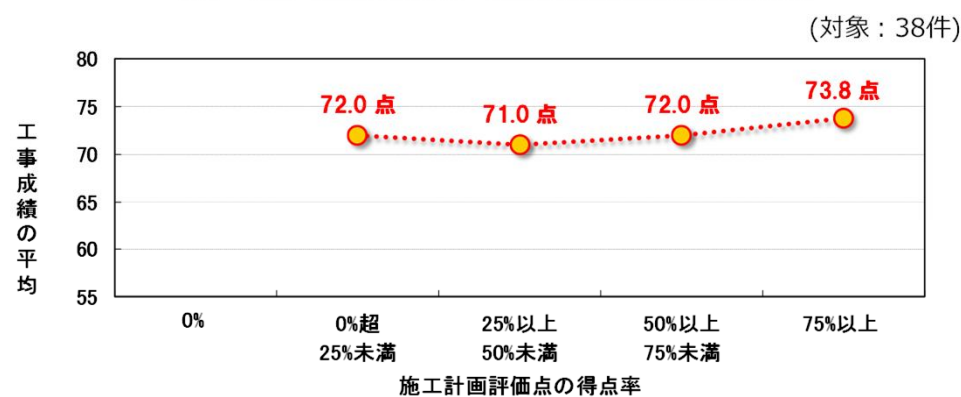


図 技術評価点と工事成績評定点の関係

※1 施工実績評価点と工事成績評定点の関係は、施工実績評価をしない工事(1件)を除く
 ※2 R6.10改定の新評定要領準拠で評定された2件の工事は、旧評定水準に合わせるため-5点として集計

(7)総括

	タイプB
(1) 総合評価方式の実施状況	<ul style="list-style-type: none">● R5年度は11件、R6年度は8件実施● 適用工事規模はR5年度及びR6年度平均約10.3億円
(2) 入札参加者数の推移	<ul style="list-style-type: none">● R5年度は平均3.5者、R6年度は平均4.3者
(3) 入札率の分布状況	<ul style="list-style-type: none">● R5及びR6年度は平均落札率が94.3%● 低入札工事はR5年度で2件、R6年度で3件発生
(4) 技術評価点の得点状況	<ul style="list-style-type: none">● R5及びR6年度は落札者の平均得点率57.5%
(5) 落札者の傾向	<ul style="list-style-type: none">● R5及びR6年度はタイプB適用工事19件のうち11件で競争が行われ、90.9%(10件)工事で技術評価点の最高得点者が落札。
(6) 工事成績評定の結果	<ul style="list-style-type: none">● 施工実績評価・施工計画評価と工事成績評定の間に緩やかな相関が見られる。

—— 社会課題を、超えていく。 ——

